

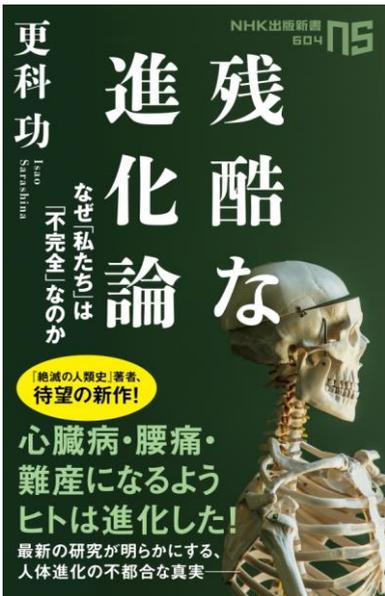
10月
新講座

残酷な進化論

～なぜ私たちは「不完全」なのか～

講師 東京大学大学院講師 更科 功
受講日 第2土曜日 15:30～17:00
受講料 5カ月(5回)分 13,250円+税

私たちヒトは進化の頂点ではありません。進化の途中にいただけで、チンパンジーより原始的な部分もあります。一方、優れたところもあり、実は私たちは馬より速く走ることもできます。人体の不都合な真実や、都合の良い真実について、進化の観点から考えてみます。10月から始まる5カ月講座です。



2020年10月～2021年2月 カリキュラム

- 10月10日 私たちは恐竜に適わない(心臓と腎臓)
- 11月14日 私たちは陸上生活に適応していない(腎臓と腸内細菌)
- 12月12日 私たちは現在も急速に進化している(母乳と眼)
- 1月 9日 私たちはチンパンジーより原始的である(脊椎と手)
- 2月13日 私たちは馬より速く走れる(腰と直立二足歩行)

詳細は下記フリーダイヤルまでお問い合わせください。

- ※受講料には維持管理費が含まれています。
- ※一部の講座の受講料には音楽著作権使用料が含まれています。
- ※内容・日程は変更になる場合がございます。ご了承ください。
- ※講座により募集締切日が異なりますので、お問い合わせください。
- ※お申込みの人数によっては、開講中止となる場合もございます。予めご了承ください。

中日文化センターへ
初めてご入会される方は、
別途登録料(500円+税)が必要です。



名古屋・栄 中日文化センター

〒460-0008 名古屋市中区栄4-16-36 久屋中日ビル7F

☎0120-53-8164

10:00～19:00(日曜日は17:00まで)



【講師プロフィール】(さらしな いさお)

1961年、東京都生まれ。東京大学大学院理学系研究科博士課程修了。博士(理学)。東京大学総合研究博物館研究事業協力者。明治大学・立教大学兼任講師。専門は分子古生物学で、主なテーマは「動物の骨格の進化」。主な著書に『絶滅の人類史—なぜ「私たち」が生き延びたのか』(NHK出版新書)、『化石の分子生物学—生命進化の謎を解く』(講談社現代新書、講談社科学出版賞受賞)、『進化論はいかに進化したか』(新潮選書)などがある。